



高木石材新聞

いよいよ夏本番を迎え、暑さの厳しい時期になってまいりました。いかがお過ごしでしょうか。先日、「第41回全国ロータリークラブ野球大会」が阪神甲子園球場で開催され、私が所属する犬山ロータリークラブの野球同好会で初出場を果たしてきました。対戦相手は尼崎東ロータリー



クラブで、11回の出場を誇る強豪でした。4回まではリードの展開でしたが、5回に追いつかれ、最後は引き分けで終わりました。私は先発ピッチャーとして甲子園球場のマウンドに立つという、たいへん感動的な経験をさせていただきました。

知っていますか? 7月の記念日

●7月23日は「文月ふみの日」です

1979年(昭和54年)に、郵政省(現:日本郵政)が郵便物の利用促進を目的として、「ふ(2)み(3)」の語呂合わせにちなんで毎月23日を「ふみの日」としました。7月は陰暦で「文月」(ふみづき)であることから、7月23日は特別に「文月ふみの日」とされています。

メールやSNSが主流の今だからこそ、久しぶりにペンを取ってみるのはいかがでしょうか。



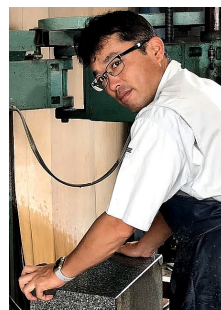
■発行者:高木石材店

鈴木 一成 (すずき かずなり)

昭和47年愛知県生まれ。妻、長女、長男、次女の5人家族。子供達とはとても仲良しです!

犬山ロータリークラブ、犬山JCOB所属、2013年犬山西小学校PTA会長
一般社団法人日本石材産業協会 墓石部会長

※若い時から、登山と写真にはまっていました。自然が大好きです!ここしばらく山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います!



高木石材店

0120-967-614

愛知県犬山市大字上野字大門732-1



～お墓・仏事の三ニ知識～



★救世(ぐぜ)に彩色(さいしき)に月光(がっこう)・・・呉音とは？

普通「変化」は「へんか」、「文書」は「ぶんしょ」と読みますが、仏教や古い文書では「へんげ」「もんじょ」と読むこともあります。こうした違いには、漢字の音読みの一つである「呉音(ごおん)」と「漢音(かんおん)」が関係しています。呉音は、漢音より古い時代に日本へ伝わった読み方で、仏教の経典や寺院の言葉

に多く残りました。そのため、「救世(ぐぜ)」「月光(がっこう)」「利益(りやく)」のような仏教に関係する言葉や、「明星(みょうじょう)」のように、生活の中で定着した読み方も残っています。



仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

仏像にも見られる、お釈迦様の32の身体的な特徴を指す「三十二相」に無いものは次のうちどれでしょう？

- ① 全身が黄金色に輝いている
- ② 足が速い
- ③ 歯が40本ある

ヒント

「三十二相」は主に外見的特徴を指します。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。